



平成26年4月採用看護職員 新卒看護師



独立行政法人 国立病院機構

村山医療センターニュース

理念

患者さんの視点に立ち、良質で高度な医療を提供します。

基本方針

- 患者の皆様の権利と意思を尊重します。
- 安全で優しいチーム医療を提供します。
- 倫理を重んじ高度で先進的な医療を提供します。
- 地域医療連携の促進を図ります。
- 骨・運動器疾患の臨床研究を推進します。
- 職員は研鑽に励み、健全な経営に努めます。

第49号
2014.4

発行責任者 院長 朝妻 孝仁

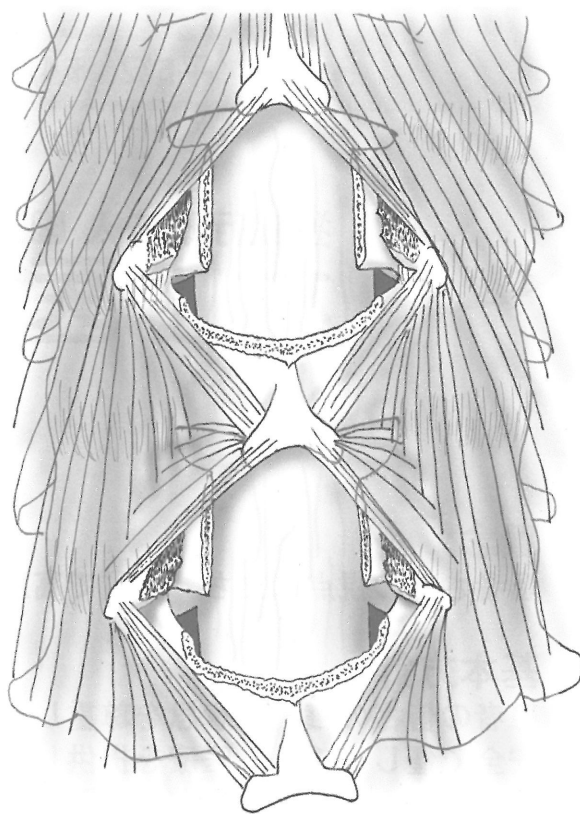
手術部長就任のご挨拶

手術部長 谷戸祥之



昨年10月1日付けで村山医療センターの手術部長を拝命した谷戸です。私は平成元年に慶應義塾大学医学部を卒業し、関東圏内の病院で主として脊椎脊髄外科を専門に勉強させていただきました（平成5年7月より村山病院に一年間勤務しておりました）。平成15年より藤田保健衛生大学病院、平成18年より防衛医科大学校にて講師として勤務し、日常診療のみならず、学生教育と基礎・臨床研究指導をおこなってまいりました。今回ほぼ20年ぶりに村山に帰ってきたこととなります。

私の専門は脊椎・脊髄外科です。特に近年発表された二つの新しい術式を得意としています。ひとつは東京歯科大学市川病院の白石建教授によって開発された頸椎選択的椎弓形成術（skip laminoplasty）です。頸椎での神経の圧迫を除去する手術法はこれまでもいくつか考えられ、報告されてきました。しかし従来の方法は筋肉や骨への侵襲が大きく、術後にごんごんな首の痛みが残ったり、首の動きが悪くなって普段の生活に支障をきたしてしまう例がありました。この手術法は手術用顕微鏡を使用して頸椎後方の筋肉を傷つけることなく、必要な範囲の圧迫を確実にとり除くことを可能にし、新聞、テレビなどの報道でも取り上げられました。私は白石先生のもとでこの術式の開発、発展のお手伝いをさせていただきました。

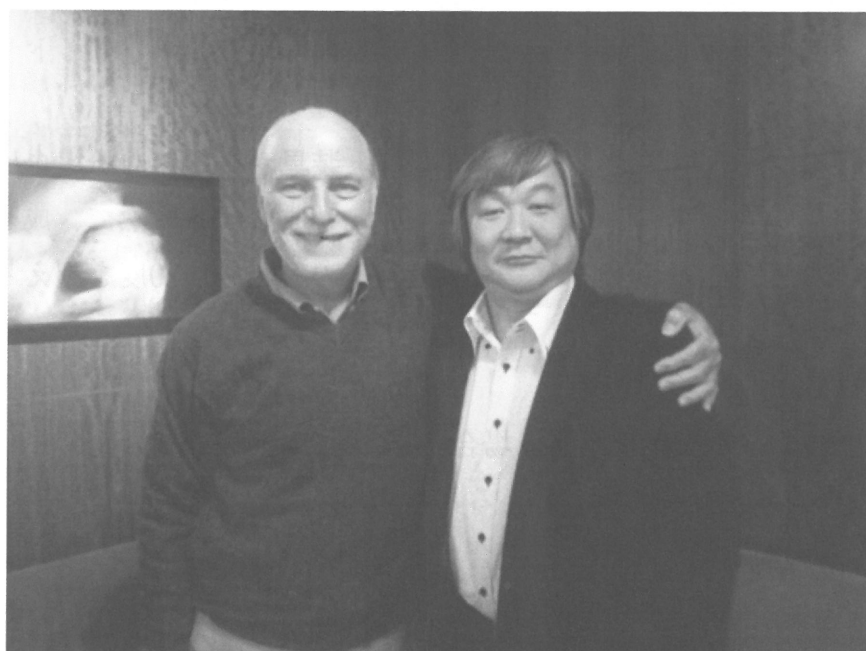


第4頸椎、第6頸椎skip laminoplasty

もうひとつの術式は米国のDr Hynesによる腰椎固定術、Cortical Bone Trajectoryです。これは腰の不安定性を有する疾患に対してスクリューを用いて固定する術式です。従来の腰椎固定術に比べると筋肉へのダメージは格段に少なく社会復帰が早いのが特徴です。手術用X線透視装置を使用し、低侵襲で手術を行うことができるので骨粗鬆症をもっている高齢者のかたにも有効です。私の以前の勤務先である防衛医大ではこの術式の安全性、有効性を基礎的・臨床的に研究、報告しています。その内容についてはDr Hynes自身にも高い評価をいただいております。

上記二つの術式はいずれも低侵襲で術後の痛みの軽減を目的とし、頸椎と腰椎の筋肉に優しい手術です。若年者から高齢者まで広く適応されます。しかし従来の手術法に比較すると技術的にも難しく、特殊な手術器具を使用する必要があります。

今回、手術部長として村山医療センターに勤務させていただくことになりました。村山医療センターは脊椎の専門病院として長い歴史があります。その膨大な経験をもとにし、伝統を大事にしたうえで、新しい術式を積極的に取り入れていくこと、若い医師達に手術指導を行い、ともに学ぶことで手術治療法のさらなる発展をめざすことが私の使命と考えております。地域医療の充実と活性化のため、骨・運動器疾患の専門施設として努力を重ねていきますので宜しくお願いいたします。



Dr Hynesと (Advances in Spine, Hong Kong)

特発性側弯症について

～診断のポイントと治療、紹介のタイミング～

村山医療センター 医長 八木 満



脊柱側弯症とは背骨がさまざまな原因で弯曲してしまう病気で、通常、お子さんに発症しますが、脊椎の疾患の中でも特殊な病気で、その病態や自然経過は様々です。

この中で、明らかな原因がなく学童期に脊柱が弯曲する病気を思春期特発性側弯症と呼びます。



側弯とは

脊柱が回旋を伴って10度以上側方に弯曲する状態をさします。

思春期特発性側弯症の治療法は、病態や側弯の進行度に応じて、経過観察や装具療法あるいは手術療法を行います。アメリカおよび日本の思春期特発性側弯症の治療ガイドラインでは

装具が必要となる場合は、

骨成熟が未成熟で、成長期にあり側弯の大きさが20度を超える場合

手術が必要となる場合は、

1. 側弯症の進行が45～50度を超える場合(腰椎はもう少し小さい)
2. 明らかに側弯症の進行が50度を超えると考えられる場合
3. コルセット治療が有効でなかった場合

痛みや美容的な理由は手術の相対的な適応ということになっています。この基準の根拠は、アメリカのアイオワ大学の研究結果に基づいています。側弯症の進行が45度を超える場合、

この側弯症は将来にわたって年間約1度ずつ進行することが報告されています。80度を超える場合、呼吸の問題や心臓の問題が出てきます。ですので、多くの場合手術が必要となります。

装具治療

多くの場合ボストン装具というカーブを矯正し保持するための装具で治療を行います。側弯の進行を止めることを目的とします。

手術治療

側弯症の手術治療は大きく二つに別けられます。

1. 後方矯正固定術（背中から行う）
2. 前方矯正固定術（おなかから行う）

側弯の部位、程度に応じて両者から選択します。一般的に胸椎であれば、後方矯正固定術を、腰椎であれば前方矯正固定術を行われています。また一部の重度の側弯症では1，2の両方が必要になる場合があります。

ご紹介のタイミング

脊柱側弯症に対する診断および治療には専門的な知識や技術、経験が必要となります。また、ご本人およびご家族の不安を取り除くために、ご本人およびご両親との継続的な十分なコミュニケーションが必要となります。

学校の検診で側弯症を指摘された場合、体幹の変形をご本人またはご家族が気付かれた場合、または体幹変形の治療でお困りの場合にはご紹介ください。

当院では小児および成人の脊柱側弯症をはじめ、様々な脊柱変形に対し多くの治療経験を持つ医師が診療を担当いたします。担当医師は日本とアメリカの側弯症学会の会員であり、豊富な脊柱変形の治療経験を有します。また、担当医師の八木満は毎年アフリカで小児の重度脊柱変形の手術治療を行っています。

診察時間はお子さんが通学後に来院できるように夕方に側弯症専門外来を行っております。

⇒当院への紹介、アクセスにつきましてはホームページをご参照ください。

新任の挨拶



事務部長 楠 孝司

4月1日付けで群馬県渋川市にあります西群馬病院より昇任で参りました事務部長の楠と申します。事務部の役割は、病院の中で医療職が最適な医療を提供するための働きやすい環境と、患者の皆様が安心して快適な診療・療養を受けるための環境作りと考えています。

当院では、病棟の建て替え、ITの推進などに向け幾つもの課題を抱えていますが、お役に立てるよう事務部として努力して参る所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。



看護部長 渡邊 千香子

4月1日付けで国立国際医療研究センター病院から昇任で参りました。通勤時間は2時間弱かかりますが、自然豊かな病院の周りの景色は通勤疲れを忘れさせてくれます。

今後は看護部の代表として常に患者さんに選ばれる病院となるよう取り組んで参りたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



整形外科医師 窪田 秀次郎

初めまして4月より赴任致しました窪田秀次郎と申します。

伝統ある村山医療センターで働ける事に大きな喜びと緊張を感じております。

4月までは慶応大学病院で主に膝・足関節を中心に活動をしておりました。大学病院のようなアカデミックな場でも結局、我々の仕事で大切なのは対人間である事を学びました。

当院でもその事を胸に下肢を中心に研鑽を積み重ねて参りたいと思っております。至らない点もままあると思いますが皆様、どうか宜しくお願ひ致します。



内科医師 片寄 智規

4月より勤務させていただいております。専門はリウマチ膠原病分野ですが、日々勉強しながら、専門にこだわらず幅広く診療にあたらせていただきたいと思います。どうかよろしくお願ひ致します。



リハビリテーション科医師 富岡 曜平

4月1日から村山医療センターリハビリテーション科に赴任いたしました。患者さんの訴えに耳を傾けながら、臨床に勤しんでいきます。主に急性期以後の患者さんのリハビリテーション、全身状態の管理をさせていただきます。まだまだ若輩者ですが、どうか宜しくお願ひ申し上げます。



リハビリテーション科医師 倉片 治郎

出身地：埼玉県

趣味：外食、プロ野球観戦、旅行

挨拶文：患者さんやご家族が安心して入院生活を送り、満足して転退院できるように、微力ながら頑張りますので、宜しくお願ひ致します。

平成25年度 骨・運動器疾患看護研修会を開催して

看護部 教育担当看護師長 伊藤佐代

当センターでは、毎年、骨・運動器疾患研修会を開催しています。平成25年度は看護師を対象に、10月30日（水）から11月1日（金）までの3日間、開催しました。全国の国立病院機構及び近隣の施設にも案内をさせて頂きました。北は茨城県から南は熊本県という全国から、看護師33名の参加がありました。国立病院機構内の病院からの参加だけでなく、東大和病院・公立福生病院からも参加がありました。

当センターは駅やバス停から少し離れており交通の便があまり良くないため、行き帰りが不便ではないかと心配しましたが、樹木の葉が色づき秋の気配を感じられる良い季節で、天候にも恵まれた3日間でした。

研修は内容を厳選し解り易くかつ最新の治療や看護の内容が理解できるプログラムとしました。超高齢化社会を迎えた日本の状況を見据えて、骨・運動器の退行性疾患についての講義を増やしたのが今年の特徴でした。また座学だけでなく、歩行分析装置の体験・手術室/院内見学・グループディスカッションなどの方法を取入れました。

研修後のアンケートにも、骨・運動器疾患に関しての詳しい知識の習得に加え、チーム医療の実際に触れることができ学びが多かった、専門性が高く満足いく内容であった等の良い意見を頂きました。この研修を開催する院内の看護師にとっても日頃あたり前のように行っている看護を可視化し再認識する良い機会となりました。

懇親会も開催し、全国から来て頂いた参加者にご当地の自慢話をしてもらうなど楽しい会となりました。当センターの第一印象も聞いてみたところ、建物は昭和の時代を感じさせるが中は清潔で奇麗、職員が明るく話しかけやすい等と言われ嬉しくなりました。

この研修は、毎年秋に開催する予定です。骨・運動器疾患看護に興味をお持ちの看護師の方、詳細についてはホームページで6月頃にお知らせしますので、ぜひ参加をお待ちしています。



病棟紹介 7病棟（障害者病棟）

「自立した生活を目指し、専門性とチームワークで支援します」

7病棟 副看護師長 山口絢子
副看護師長 小山美咲

当院には、主に脊髄損傷後のリハビリを目的とした患者さんが入院する障害者病床が 80 床あります。7病棟はそのうちの 40 床を預かる病棟です。患者さんは、今ある機能を最大限に用いて自立した日常生活を送ることを目標にリハビリに取り組んでいらっしゃいます。患者さんとご家族の希望する社会復帰の状態について丁寧にうかがい、患者さんご家族と共に目標にむけて看護計画を立てています。リハビリカンファレンスでは、医師、理学療法士、作業療法士等と情報を共有し、患者さん個々の日常生活動作を通じてのリハビリテーション看護を実践しています。患者さんが安心してリハビリに集中できるように環境を調整することも看護師の重要な役割です。リハビリは順調に進む時もあれば思うようにならず落ち込む時もあります。患者さんと共に喜びを分かち合い、悔しさを受け止めることができると考えています。

また、患者さんは、社会復帰に向けて様々な問題解決を必要とする場合も多く、早期から医療ソーシャルワーカー（MSW）と連絡が取れるように調整を図っています。

現在は、看護師長、2名の副看護師長、17名の看護師、5名の看護助手で専門性とチームワークを活かし、明るく優しい病棟をモットーに頑張っています。



企画課医事

企画課

企画課医事は、患者さんがまず最初に訪れる場所であり、病院の顔です。業務内容は、具合の悪い患者さんに対し笑顔で、親切に、優しく対応し、少しでも病気に対する不安を軽減し、早く治療が受けられるように保険証・各医療券等を確認して、カルテ等の準備して、医師・看護師が診療できる体制を整えるところです。

初診の診療受付は、8時30分から11時00分・再診の診療受付は、8時30分から12時00分までです。受付では気軽に声を掛けて下さい。また、患者IDを持っている方は、予約を専用の電話で行っています。

午後1時から5時まで、① TEL 042-561-1698

② TEL 042-561-0965

村山医療センターでは、整形外科・リハビリテーション科を中心に、脊髄損傷・側弯症等の患者さんの治療にあたっています。病棟は7棟あり多くの入院患者さんの治療を行っています。医療機器については、MRI装置（1.5テスラ以上3テスラ未満）・CTスキャナ装置（16列以上64列未満マルチスライス）も整備されており検査も充実しています。検診関係については、骨粗しょう症検診で毎年130人位・ロコモ検診で毎年30人位を武蔵村山市と契約し、小中学生を対象に武蔵村山市教育委員会と契約し毎年30人位実施しています。早期疾患に発見のために利用して下さい。

診療費の請求については、医師・看護師等の行った治療に対しての診療費（入院・外来）を正確に早く計算し、患者さんから徴収して、また、国保連合会・診療報酬支払基金等へ毎月9日頃に請求しています。これが病院の主な収入になります。

平成25年度患者数の推移

【入院】（1日平均入院患者）

診療月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
合計	261.3	243.2	240.3	240.3	243.7	245.4	245.5	246.5	234.6	215.0	255.9	273.9	245.3

【外来】（1日平均外来患者）

診療月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
合計	217.5	220.5	213.9	210.6	211.0	219.2	208.0	213.0	221.0	222.4	214.8	226.1	216.3

患者さんの権利と責任

1. 個人の人格は尊重され、安全で良質な医療を受ける権利があります。
2. 自分の受ける医療について、十分な説明を受けた上で自分の意思で医療の選択をする権利があります。
3. 自分の受ける医療に対し、不明な点は質問することができ、診療情報の提供を受けたり、開示を求める権利があります。
4. 個人の情報を直接医療に関わる医療従事者以外の第三者に開示されない権利があります。
5. 自分の受ける医療について、別の病院を受診したり転院することができます。その際、十分な診療情報の提供を受ける権利があります。
6. 自分の健康に関する情報を正しく提供し、また他の患者の診療に支障をあたえず、医療従事者と協働して医療に参加する責任があります。

臨床倫理指針

1. 患者さんの人格、信仰、意思等を尊重し、説明と同意に基づく患者さんの自己決定を優先します。
2. 患者さんのプライバシーを尊重し、守秘義務の遵守と個人情報の保護を徹底します。
3. 患者さんの尊厳及び人権に関わる医療については、臨床倫理委員会で審議を行い、方針を決定します。
4. 関係法規、ガイドラインを遵守し、検査・診断・治療・研究を行います。
5. 医療の発展のために積極的に臨床研究を行い、その実施においては倫理審査委員会において十分検討を行います。

2014 看護の日 May 17 フェスティバル

参加費無料

日時：5月17日（土）午前10時～午後3時30分
場所：イオンモールむさし村山1階サウスコート

相談 コーナー

村山医療センターは運動器疾患のプロフェッショナル
脊椎・脊髄の専門医師が首、背中、腰の悩みに答えます
社会福祉の専門員が安心して療養できるようにアドバイス
栄養士による栄養相談、お食事やダイエットでお悩みの方へ
薬剤師がおくすりの疑問に答えます



■ あなたの健康状態をその場でチェック

骨密度・体脂肪・血圧・身長・体重測定で専門家が
評価します

口コト計測と結果の説明をいたします

■ お医者さん、看護師さんになって写真撮ってみよう！

白衣を着て、医師、看護師になってみませんか
※撮影した写真はプリントしてお渡しいたします

■ 知っておきたいAED体験

いざというときのAED、
使い方をご存じですか？



お問い合わせ先：042-561-1221（代表）
庶務係長まで

外 来 診 療 担 当 医 師

■ 一 般 外 来 ※受付時間 (初診:8時30分～11時まで) 平成26年4月1日現在
 (再診:8時30分～12時まで)

診療科等		月	火	水	木	金	備 考	
内 科		片 寄	岡 田	片 寄	岡 田	岡 田		
内 科			瀬 川	青 木	瀬 川	青 木		
整形 外科	再 診	脊 椎	○朝 妻 ○竹 光	○谷 戸 ○藤 吉 三 宅	○○金 子 ○八 木	○町 田(正) ○許 斐	○安 田 佐 藤	○脊髄損傷 ○側弯 脊 椎・脊 髓 (頸 椎・胸 椎・腰 椎)
		関 節	大 矢		窪 田		笹 崎	股・膝関節・下肢
		一 般				町 田(真)		
	初 診	交替制						
リハビリテーション科		宇 内	植 村	富 岡	倉 片	交替制(※) (第5金は休診)	※第1金…富岡 第2金…植村 第3金…宇内 第4金…倉片	
歯 科		宮 本	宮 本	宮 本	宮 本	宮 本	予約制	

■ 専 門 外 来 ※受付時間 13時～

診療科等		月	火	水	木	金	備 考	
内科リウマチ					片 寄			
整形リウマチ スポーツ外来(下肢)				笹 崎 (第1・第3週)			予約制	
側 弯		斉 藤 (第4週のみ)			町 田(正) 金 子(第2・4週14-16時)	八 木 (第2・4週15-17時)	予約制	
骨粗鬆症 (13:30～15:00)					町 田(正)		予約制	
装具外来 (リハ棟)		植 村/富岡/ 宇内/倉片					予約制	
検 査	内視鏡	上部消化管 (筒井)	上部消化管 (青木)	上部消化管 (瀬川)	上部消化管 (井原)	上部消化管 (瀬川/青木)	予約制	
			ERCP (瀬川/青木)		下部消化管(井原) ERCP(瀬川/青木)		予約制	
	超音波	腹部						予約制
		下肢(病棟)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(病棟)		予約制
消化管造影 検査								予約制

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

診療について

診 療 日 月曜日～金曜日(祝日及び年末年始は除く)
 診療受付時間 初診の方 午前8時30分～午前11時00分
 再診の方 午前8時30分～午前12時00分

※急患は(整形外科)随時受付けております。

専門外来については医事窓口にてお問合せ下さい。

毎月初めに保険証の提示をお願いします。変更のあった場合はお知らせ下さい。

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園2-37-1

TEL 042-561-1221(代) FAX 042-564-2210

URL : <http://www.murayama-hosp.jp/>

医療法人社団昭成会 半田医院

院長あいさつ

当院は平成12年、武蔵村山市大南の旧半田薬局の跡地に開業致しました。消化器病・消化器内視鏡専門医及び総合内科専門医として地域医療に携わり、歯科も増設し現在に至っております。地域の皆様に信頼されるかかりつけ医を目指し、患者様一人ひとりの健康上の悩みや不安に真摯に向き合い、納得できる治療を受けて頂ける様、解りやすい丁寧な説明を心掛けています。

私自身もこの土地で生まれ育ち、幼い頃より父が患者様の声に耳を傾け熱心に漢方相談を行う姿を間近に見てまいりました。漢方医学に関わりつつ、研修医時代には内科全科と小児科のローテーションを経験する事ができました。

そして研修後の大学病院では、内視鏡診断と治療に惹かれ、消化器内科に入局しました。今思えば、両親共に出血性胃潰瘍で入院加療を受けており、初めて身近で体験した医療が内視鏡治療であったことも影響したのでしょうか。その両親の入院先が旧国立療養所村山病院でした。

当時私は小学生でしたが、子供心に高度な医療が近隣にあり、そこで加療してもらえる事に深く安堵したものです。

今後、村山医療センターでも救急対応を強化して頂けると聞きおよび、連携医として大変心強く思います。

近年、地域の高齢化と共に、老人や独居の方々の受診も増えてまいりました。転倒骨折や、長きに渡り骨・運動器疾患に悩まれる患者様を受け入れて頂き感謝致しております。また、自宅で安心して過せる様に望まれる患者様も、肺炎や消化器疾患など病状が急変し、一時的に入院が必要となる場合もあります。今後、貴院に病診連携をお願いする機会が更に増えるかと思えます。その際、軽快退院された方の自宅療養には最大限お役に立ちたいと存じます。

今後とも宜しくお願い致します。



院長 半田宏一 先生



診療科

内科、小児科、漢方内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、アレルギー科、歯科、小児歯科

診療時間

平日 9:00～12:30 15:00～18:30
土曜 9:00～12:30

休診日 日曜日・祝日・水曜日午後

住所 東京都武蔵村山市 3-54-16

電話 042-564-8649